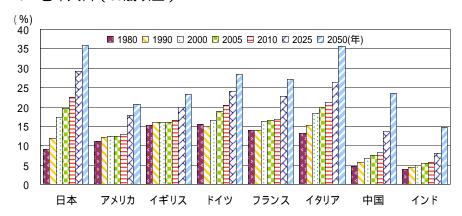
2-3 老年人口(65歳以上)



▶グラフの具体的な数値および資料出所については、「第2-3表 老年人口(65歳以上)」(p.60)を参照。

2000年現在、全世界の総人口に占める老年人口比率は6.9%であるが、2025年には10.5% を超え、2050年には16.1%に達すると推計されている。特に、老年人口の中でも80歳以上の高齢者は、2000年では約7千万人であるが、2050年には約4億人となり、人口の伸びが顕著と予想されている。

先進地域の動向をみると人口の高齢化は既に進行中で、老年人口比率は2000年には10%を超えており、2025年にはその中の多くの国で20%を上回ると推計されている。特に、日本の高齢化は急速で、2025年にはヨーロッパ諸国を上回る老齢人口の割合の高い国になると予測されている。

現在は比較的出生率が高い途上国でも、将来的には出生率の低下と平均寿命の伸長により、高齢化は進むと考えられている。